

概要	○ 12月1日（火）、香川県三豊（みとよ）市に所在する2養鶏場（計約24.8万羽）及び関連養鶏場（約12.5万羽）において鳥インフルエンザの疑いが発生。2日（水）、検査の結果、鳥インフルエンザ陽性が確定。 ○ 同日0545、香川県知事から陸上自衛隊第14旅団長（善通寺駐屯地）に対し、鳥の殺処分等の支援に係る災害派遣を要請。 ○ 同日0805、第15即応機動連隊（善通寺駐屯地）を基幹とする対処部隊が殺処分等を開始。 ※ 11月5日（木）以降、香川県においては9例目。そのうち自衛隊の災害派遣は6回。
活動部隊	○ 陸上自衛隊第15即応機動連隊（善通寺駐屯地）等
活動態勢	○ 約750名態勢（第15即応機動連隊を基幹とする5個対処部隊（各隊約80名）を編成し、4時間ローテーションにより対応） ※後方支援要員を含む
活動内容	○ 養鶏場内における鶏の殺処分等



※ 数値等は全て速報値のため、
今後変更される可能性があります。

鳥インフルエンザ発生に係る災害派遣について

【参考】鳥インフルエンザに係る災害派遣実績（令和2年11月～）

- ① 令和2年11月 5日～ 8日（香川県三豊市） （約31.7万羽）
- ② 令和2年11月 8日～ 9日（香川県東かがわ市） （約4.6万羽）
- ③ 令和2年11月15日～16日（香川県三豊市） （約7.7万羽）
- ④ 令和2年11月20日～24日（香川県三豊市） （約80.4万羽）
- ⑤ 令和2年11月22日～23日（香川県三豊市） （約7.5万羽）
- ⑥ 令和2年11月25日～27日（福岡県宗像市） （約9.2万羽）
- ⑦ 令和2年11月26日～28日（兵庫県淡路市） （約14.5万羽）

